



週刊 自民党厚生労働部会長

まこと
おにき誠



連合との政策懇談会

日本最大の労働団体である 連合 (日本労働組合総連合会)と自民政調会とで政策懇談会を行いました。私は労働法制を所管する自民党 厚生労働部会長として参加しました。賃上げや働き方改革など、さまざまな論点について具体的な意見交換ができました。

対立する構図で語られることの多い経営者と労働者ですが、両者は車輪の両輪で、どちらがなくなつても経済活動は成り立ちません(会社がなくなれば労働者は路頭に迷うし、労働者がいなければ会社は回らない)。しっかりと賃上げをして、良い環境で働いて稼ぐ！そんな労働と経済の好循環を作るために、充実した議論ができました。



社会保障を守る会
緊急集会

物価高にもかかわらず、医療や介護が国から受け取る報酬額は上がっておらず、多くの医療・介護機関が赤字で苦しんでいます。賃上げもできないことから、現場から人が離れています。国民の命を守る医療介護が、赤字のままでいいわけがありません！

今年6月の #骨太の方針 の作成過程から「#公定価格の引き上げ」に取り組み、今月の補正予算獲得まで辿り着くことができました。最後の天王山が、来年度診療報酬の引き上げです。自民党本部の大ホールにて「社会保障を守る会 緊急集会」を開催し、医療・介護・障害福祉各団体が緊急声明を発表しました。会の最後に自民党厚労部会長として私がガンバロウコールをさせていただきました。国会も閉会し今年も残りわずかな日数となりましたが、充分な診療報酬の獲得やOTC類似薬問題の着地まで、最後の最後まで働いて働いてまいります！

